

# 富士緑地整備工事における安全対策について

井上建設株式会社  
長谷川 忠士

## 1. はじめに

・緑地利用者の安全を図ること  
今回整備を行っている富士緑地及びその周辺地域は季節・時刻を問わず多くの利用者が訪れる。そのため、工事の施工においては施工範囲はもとより周辺施設の利用者の安全に十分な注意を払うことが必要とされる。

上記は、本工事の設計書・特記仕様書の第2項です。施工箇所に隣接して、石碑・記念碑等があるので、特記仕様書の記述どおり常に第三者が現場周辺に居て、市街地における工事同様に第三者の施工箇所への立入を防止することで、緑地利用者の安全確保を図ります。

また、既設盛土法面に階段等を造る工事なので、法面からの転落・滑落事故の防止対策を安全管理重点項目としました。



現場後方より施工箇所～田子の浦港～富士山を望む

## 2. 工事概要

|     |                                       |     |                |
|-----|---------------------------------------|-----|----------------|
| 工事名 | 平成21年度田子の浦港港湾環境整備(緑地等)事業富士緑地整備工事(擁壁工) |     |                |
| 工事場 | 富士市前田地先                               |     |                |
| 工期  | 平成22年 1月28日 ～ 平成22年 6月30日             |     |                |
| 発注者 | 静岡県田子の浦港管理事務所                         |     |                |
| 施工概 | ブロック積工                                | 170 | m <sup>2</sup> |
|     | 現場打擁壁工                                | 1   | 式              |
|     | 園路縁石工                                 | 37  | m              |
|     | 階段工                                   | 4   | 箇所             |
|     | コンクリート系舗装工                            | 211 | m <sup>2</sup> |
|     | 柵工                                    | 71  | m              |

### 3. 第三者立入防止柵

作業範囲の明示と第三者の立入防止柵として、仮囲オレンジネットフェンスで施工箇所を囲い、緑地利用者の安全確保を図りました。



#### 仮囲オレンジネットフェンスの特徴

1. 視認性に優れている
2. 伸縮性があるので強風に耐えられる
3. 軽量である
4. 設置・撤去が容易である
5. 線形・寸法が自在である
6. 子供が触れてもケガの心配がない

作業範囲の仮囲いにオレンジネットフェンスを使用して、完全に第三者の立入を防止することができました。取扱いはトラロープと変わらないほど簡単ですが、立入防止効果はフェンスバリケードの仮囲いと同等の効果を発揮しました。

### 4. 法面からの転落・滑落事故防止

法面用昇降設備（NETIS登録番号：KT-090046-A）を使用して、現場内に作業員の昇降用通路を設置、法面からの転落・滑落事故を防止しました。



## 法面用昇降設備（法面 2 号ユニバーサルユニット自在階段）の特徴

1. 法面角度20～75度に対応する
2. 許容荷重（中央集中荷重）250kgなので、安心して通行できる
3. アルミ合金製のため、軽量で持ち運びが容易
4. ユニットになっているので、組立・解体が簡単にできる
5. 踏み面が常に水平に保持され、また手摺も付いているので歩き易い

## 5. おわりに

工事期間中は雨の日が多く、昇降設備の設置はかなりの効果が得られたと思います。  
無事故・無災害で工事を完了することができ、完成検査では安全対策の項目で満点の評定をしていただきました。



完成写真（全景）